DVD±R/RW/RAM

セットアップガイド

DVR-UM16R

この度は「DVR-UM16R」（以下、本製品と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に【本書】をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

I-O DATA

本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

B-MANU200463-01

動作環境の確認

対応機種※1	USB 2.0※2（USB 1.1※3）ポートを搭載したDOS/Vパンコン（弊社製USBインターフェイスを搭載したパソコンを含む）
対応OS※4	Windows XP※5/2000 Professional/Me※5
搭載CPU※4	●データ保存時：PentiumIII 450MHz以上 ●ビデオ編集・DVD直資時：PentiumIII 800MHz以上 （リアルタイムムービーデータを行う場合は1.8GHz以上）
メモリ	256Mバイト以上（512Mバイト以上推奨）
ハードディスク※6	空き容量 10Gバイト以上（20Gバイト以上推奨）
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度
インターネット	CPRM技術で録画されたDVDメディアをUlead DVD Playerを使って再生、またはDVD MovieWriterで編集する場合には、インターネット接続環境が必要です。
対応メディア※7	●DVD：DVD+R※8、※9、DVD+RW、DVD-R※9、※10、DVD-RW、DVD-RAM※11、DVD-ROM ●C D：CD-R、CD-RW、CD-ROM

	メディア	メディアの速度	メーカー名
推奨メディア※12	1層DVD+R	16倍速	太陽誘電、TDK、日立マクセル、三菱化学、リコー
		8倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学、リコー
	2層DVD+R	8倍速（4倍速書き込み※15）	三菱化学
		2.4倍速（4倍速書き込み※15）	日立マクセル、三菱化学
	DVD+RW	2.4倍速	TDK、日立マクセル、三菱化学、リコー
		8倍速	日立マクセル、リコー
	1層DVD-R※13	4倍速	TDK、日立マクセル、三菱化学、リコー
		16倍速	太陽誘電、TDK、日立マクセル、三菱化学
	2層DVD-R	8倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
		4倍速	三菱化学
	DVD-RW※13	6倍速	ビクター、日立マクセル、三菱化学
		4倍速	TDK、ビクター、日立マクセル、三菱化学
	DVD-RAM※12	5倍速	Panasonic、日立マクセル
		3倍速	Panasonic、日立マクセル
	CD-R	大陽誘電、三菱化学	
	CD-RW	三菱化学	

ご注意
●DVD+R/+RW/-R/-RWメディアで作成したDVD-ROM・DVDビデオは、弊社DVD-ROMドライブ、DVDプレーヤー、対応ゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない場合があります。
●記録条件を満たした場合でも、種類やメディアの相性によっては、本製品の取り出しを保証できない場合があります。

※1 より詳しい対応機種情報をI-O製品検索エンジン（PIO）にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 ●USB 2.0規格は、パソコン本体に標準で搭載されているUSB 2.0端子で、ご利用のOSに対応したドライバがインストールされている必要があります。（Microsoft社製品としてWindows XP/2000/Meに標準搭載されるUSB 2.0対応ドライバは、搭載時点でのUSB 2.0インターフェイスとの接続のみとなっております。）
●パソコンでUSB 2.0インターフェイスに対応していた場合、環境によっては本製品の最大転送速度が発揮されないときがあります。
●弊社製USB 2.0インターフェイスをお使いの場合には、最新のホストコントローラを当社ホームページよりダウンロードしてお使いください。

※3 USB 1.1ポートに接続した場合には、USB 1.1規格として動作します。
●USB 1.1規格で書き込みまたは読み込みをおこなう場合、DVDでは最大5倍速、CDでは最大8倍速となります。
●USB 1.1規格でDVDビデオを再生する場合、十分な転送速度が得られないためコマ落ちまたは音飛びが発生します。（映像出力アダプタインストールはご不要となります。）

※4 1層DVD±Rメディアへ16倍速書き込みを行う場合の推奨環境は以下の通りです。
●搭載CPU：PentiumIV 2.8GHz以上
●ハードディスク：UDMA/ATA/66以上で接続され、データ転送速度が高いもの
●ドライバ：Windows XP Service Pack 2以降
●チップセット：i865G以降

※5 「Ifs's CLiP」をご利用になるには、Service Pack 1以降がインストールされた環境が必要です。

※6 以下の場合、Windows XP/2000 Professional環境でのみ対応しております。
●「Ifs's Recorder GOLDB Security」で暗号化したDVD-RAMを解除する
●「DVD MovieWriter」の「ふさわモザック」機能を使う
●「InWaveStudio ふさわモード12」を使う

※7 書き込み/読み込みメディアの対応しております。
●DVD-CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※8 2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※9 2層DVD±Rメディアに「Ifs's CLiP」にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読み込むことはできません。

※10 2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

※11 カートリッジから取り出して不可能なメディア（TYPE Eおよびだから1/2/3層のメディア）には対応しておりません。

※12 推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みができないことがあります。
最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

※13 「Ifs's Recorder GOLDB Security」にてコピー禁止機能付きのDVDを作成する場合には、推奨メディアをご使用ください。また、すべてのメーカー製のCPRM対応DVD-RW for VIDEOメディアをご利用ください。

※14 2倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。

※15 8倍速書き込み対応のDVD-RWドライブに対応しています。ただし、最大8倍速書き込み設定となります。

※16 弊社では記載の速度メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証しております。全ての市販品についてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーの推奨品でのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

製品仕様

ドライブ名	SW-9568(OEM供給元：パナソニック四国エレクトロニクス株式会社)
インターフェイス仕様	USB 2.0(USB 1.1)
設置条件	設置方向：水平、垂直（垂直は12cmメディアのみ対応）
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
データバッファサイズ	2Mバイト
書き込みエラー回避機能	搭載

	DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層−R	2層−R	−RW	RAM	ROM
最大書き込み/読み込み速度	書き込み	×16	×4	×8	×16	×4	×6	×5	−
	読み込み	×16	×8	×8	×16	×8	×8	×5	×16※16

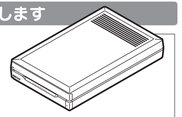
	C D	−R	−RW	ROM
最大書き込み/読み込み速度	書き込み	×40	×24	−
	読み込み	×40	×24	×40

適合フォーマット	●DVD：DVD-ROM、DVD-Video ●C D：CD-ROM Mode1、CD-ROM XA Mode2 (form1、form2)、CD-DA、CD-Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD
平均アクセスタイム	●DVD-ROM：140ms ●DVD-RAM：260ms ●CD-ROM：130ms
書き込み方法	●DVD+R　：Sequential write　※DVD-Rのみ ●DVD+RW　：Random write ●DVD-R/-RW：Disc at Once、Incremental、Restricted Overwrite※ ●DVD-RAM　：Random write ●CD-R/RW　：Disc at Once、Session at Once、Track at Once、Packet Writing
電源仕様	AC 100V±10%、50/60Hz
定格電流	5V：1.5A、12V：1.0A
動作温度	+5〜+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%〜80%（結露なきこと）
外形寸法	170(W)×270(D)×50(H)mm（突起部分を除く）
質量	約1.7kg（ACアダプター を除く）

1.準備しよう

内容物を確認します

□ ドライブ（1台）



□ ACアダプター（1個）



□ USBケーブル（1本）



□ 縦置きスタンド（1個）



☑ DVR±R/RW/RAMセットアップガイド（本書/1枚）
□ DVD Proツールズコレクション（CD-ROM/1枚）
□ Ulead DVD MovieWriter CPRM対応キーダウンロードのご案内（1枚）
□ ゴム足（8個）【縦置用：4個/横置用：4個】
□ ハードウェア保証書（1枚）

シリアル番号（S/N）をメモします

シリアル番号（S/N）は本製品背面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。（例：A0A0000000aa）
シリアル番号（S/N）は以下の際に必要な場合があります。

ソフトウェアのダウンロード

http://www.iodata.jp/lib/

ユーザー登録

http://www.iodata.jp/regist/

ユーザー登録をすると素敵なプレゼントがあたります！ぜひ登録を！

シールサンプル

本製品背面に記載のシリアル番号（S/N）を下記の枠にメモしてください。

型　番　DVR-UM16R
シリアル番号：A0A0000000aa
定　格：DC5V 1.5A DC12V 1.0A
製 アイオーデータ機器

↓ここにシリアル番号（S/N）をメモしてください。

ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。



各部の名称

ドライブ前面



パネル
ディスクを出し入れします。

アクセス/Powerランプ
電源ON時：緑色に点灯します。
読み込み時：緑色に点滅します。
書き込み時：オレンジ色に点滅します。

イジェクトボタン
押すとトレイが開きます。

ドライブ前面（パネル開き）



イジェクトボタン
押すとトレイが開きます。

ドライブ背面



電源コネクター
添付のACアダプターを接続します。

電源スイッチ
ON ⇔ AUTO ⇔ OFF
電源を上のように切り替えます。
※[AUTO]（電源連動機能）については右記「電源連動機能とは？」をご覧ください。

USBコネクター
添付のUSBケーブルを接続します。

注意
●アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。
●イジェクトボタンを押した際は、すぐ指を離してください。パネルやトレイに指を挟む危険があります。

2.接続しよう

本製品をパソコンに接続します

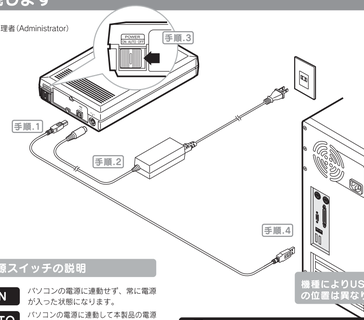
※Windows XP/2000でセットアップを行う場合には、管理者（Administrator）権限でログオンしてください。

手順.1
本製品に添付のUSBケーブルをつなぎます。

手順.2
添付のACアダプターを本製品と電源コンセントにつなぎます。

手順.3
本製品の電源を入れます。（ONまたはAUTOにします。）

手順.4
パソコンのUSBポートにつなぎます。
本製品はOSに標準で搭載されているドライバを使用するため、ドライバをインストールする必要はありません。



電源スイッチの説明

ON	パソコンの電源に連動せず、常に電源が入った状態になります。
AUTO	パソコンの電源に連動して本製品の電源がON/OFFされます。（電源連動機能）
OFF	パソコンの電源に連動せず、常に電源が切れた状態になります。

ご注意
本製品をUSB 2.0で動作させるには、USB 2.0インターフェイスに接続する必要があります。

電源連動機能とは？

パソコンの電源のON/OFFに連動して、本製品の電源がON/OFFされる機能です。
ただし、添付のケーブルを使用し、本製品の電源がAUTOの状態の時のみ有効です。
この機能により、パソコンの電源を切ると同時に、本製品の電源も切れます。
また、次回パソコンの電源を入れると同時に、本製品の電源も入るので手間が省けます。

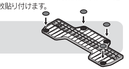
起動時
パソコンをON にすればドライブもON！

終了時
ドライブの電源切り忘れなし！

ご注意
電源連動機能により、本製品の電源スイッチをAUTOにした時点では本製品のPowerランプは点灯しません。起動済みのパソコンに接続するとPowerランプが点灯します。電源連動機能を無効にするには、電源スイッチをONまたはOFFにします。

縦置きにする場合

手順.1
添付の縦置きスタンドの裏に、添付のゴム足を4枚貼り付けます。



手順.2
イジェクトボタンが下になるように立て、縦置きスタンドを本製品に取り付けます。



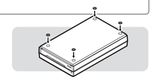
手順.3
イジェクトボタンがとなるように縦置きにします。





横置きにする場合

本製品の底に添付のゴム足を4枚貼り付けます。



注意
●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
●縦置き時、8cmメディアは使用できません。

3.確認しよう

正常に使用できるかを確認します

パソコンを起動して［マイコンピュータ］を開き、CD-ROMのアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



↑（画面例：Windows XP）

アイコンの追加を確認
※ドライブ文字（番号）は環境によって異なります。

Windows XP以外の場合
左記のアイコンの追加を確認します。

ご注意
Windows 2000/Meでお使いの場合
DVD-RAMドライバーのインストール後は、リムーバブルディスクアイコンが追加されます。DVD-RAMを使用するときは、このアイコンを使います。

こんなときには

アイコンが追加されていない場合

●［マイコンピュータ］の［表示］メニューの［最新の情報に更新］をクリックしてみてください。

●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。また、別のUSBポートに差し直してみてください。

●添付のCD-ROMに収録されているQ&AのQ01 本製品をパソコンに接続しても認識しない（本製品のアイコンがマイコンピュータに表示されない）をご参照ください。

「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない場合

［キャンセル］ボタンをクリックし、本製品のUSBケーブルをパソコンから取り外します。パソコンを再起動して、取り外したUSBケーブルをパソコンにつなぎます。

こんなときには

「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、本手順をおこなってください。
※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。



その他ご注意

●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。

●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。

●本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。

●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

4.その他

取り外し手順について

本製品をパソコン起動中に取り外す場合の手順を説明します。
（画面例：Windows XP）

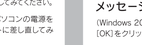
手順.1
タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。
表示されるアイコンはOSによって異なります。



手順.2
本製品の表示をクリックします。
複数のUSB機器を接続している場合は、ドライブ文字（番号）で判断してください。
（画面例：E:ドライブの場合）



手順.3
メッセージを確認します。
（Windows 2000/Meの場合は［OK］をクリックします。）



手順.4
パソコンのUSBポートから、本製品のUSBケーブルを取り外し、本製品の電源を切ります。
AUTOの場合、自動的に電源が切れます。左記、「電源連動機能とは？」をご参照ください。

裏面へお進みください。

てっトリ早く DVDを使ってみよう

■用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

DVDを再生したい
- **DVD MovieWriter 4** — DVDオーサリングソフト
  既存の映像ファイルやDVカメラの映像を使って、DVDビデオを作成する際に使用します。
  DVDプレーヤーやソフト「Ulead DVD Player」も同時にインストールされます。

データDVDをつくりたい
- **GOLD8 Security** — データライティングソフト
  通常のデータCD/DVD作成に加えて、簡単なCD/DVDを作成することもできます。
  ※他のデータライティングソフト(パケットライトソフトインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。
  ※DirectX 9.0eインストールされていない環境では、B's Recorder GOLD8 Securityのインストール時に DirectX 9.0が自動的にインストールされます。

DVD-RAMにデータを書き込みたい
- **DVD-RAMドライバー** — DVD-RAMにデータを読み書きする際にインストールしてください。
- **B's CLiP** — パケットライトソフト
  DVD-RW/+RW/CD-RWにドラッグ&ドロップ操作でデータを書き込むことができます。
  ※他のデータライティングソフト(パケットライトソフトインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。

DVDビデオをつくりたい
- **EasySaver LE** — データバックアップソフト
  あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。 ※本ソフトは製品版EasySaverの機能限定版です。
- **Adobe Photoshop Album 2.0 Mini** — 画像管理ソフト
  デジカメで撮った画像などを整理し、後で簡単に見つけだすことができます。 ※本ソフトは体験版です。
- **VideoStudio おまかせモード 2** — 動画編集ソフト
  映像と音楽を選択するだけの簡単操作で自動的にテーマに沿ったビデオクリップを作成できるソフトウェアです。※Windows XP/2000 ProfessionalのみRS2

- **AdobeReader** — PDF文書ファイル閲覧ソフト
  各ソフトに付属しているPDF形式の文書ファイルを読む際に使用します。
- **見張っトレイ** — トレイコントロールユーティリティ
  パソコンシャットダウン時にメディアの取り出しおよびを防ぐユーティリティソフトです。
- **オンラインマニュアル** — 本製品の「基本操作」や「DVDビデオの作り方」「困ったときには」などについて説明しています。

トリあえず 用途に応じて必要なソフトをインストールしよう

ソフトウェアをインストールするには・・・

※Windows XP/2000での収録されているソフトをお使いの場合には、管理者権限でログオンしてください。

1 添付のCD-ROMをDVDドライブに挿入します。
2 メニューが表示されたら[インストール]をクリックします。
3 インストールしたいソフトをクリックします。
4 表示に従ってインストールを進めます。
5 インストールが完了します。
(再起動が必要な場合があります。)



こんな時には…
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのままOKの画面に進んでください。

注意 B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

- 録音機能を実施(オプション)できません。実施(オプション)して書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- マルチセッション・マルチボーダーセッション単位でデータを追記することができます。[追記したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される"使用領域"では、DVD仕様により書換可セッションの容量に作表示されません。
- DVD-RWメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
- 一度でも書き込みに失敗したDVD-R/+R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に書き込んでいる場合があります。また、書き込みに失敗した DVD-RW/+RW/CD-RWメディアは「B's Recorder GOLD」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
- いったん「B's Recorder GOLD」で本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」を本製品を使用してください。また、いったん「B's CLiP」で本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP」を本製品を使用してください。
- 一度「B's CLiP」でフォーマットしたCD-R/RW、CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、「B's Recorder GOLD」や「B's Easy」ついったん標準設定にしてから、「B's CLiP」でフォーマットしてください。
- 「B's Recorder GOLD」にてCD-ROMまたはDVD-ROMを作成する場合には、本紙表面「推奨メディア」欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスクに必要です。
- B's Recorder GOLDのエラー回避機能のチェックを外している場合は、「環境設定」→「ドライブ設定」で、「転送速度エラー回避機能」をONに設定した後、一度お使いのDVDドライブでの書込、読み込みを行ってください。
- 他のDVDドライブを読み込み&書き込みドライブとして使用する場合の注意
  「B's Recorder GOLD」をインストールしたDVDドライブでの書込、読み込み元ドライブ「コピー元」として利用いただくことができます。その場合は本製品を読み込み&書き込みドライブとしてご利用ください。
  ※ライト・エイト・エース対応の書換えを行ったメディアに対応しております。
- 本製品で作成されるCD-ROM/DVDメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーやCD-ROM/DVDメディアに対応している必要があります。
- Windows 2000でお使いの場合には、ドライブのデジタルCD再生を無効にしてください。
- DVD±R/RWメディアに書き込む際、書き込み終了前に一度トレイを開いた後、再セットすると、書き込み終了の直前が表示されるまでメディアを途中でいじくらないでください。手順はまれる危険性があります。
- CD/DVDバックアップ機能について(外付けドライブ製品のみ)
  バックアップしたメディアを使用してCD/DVDを作成した場合、本製品以外のMS-DOS互換環境でCD/DVDのドライブが必要です。

注意 DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA、Ulead DVD Playerを使用する際のご注意

- ●本製品のソースコードは、出荷状態で「2」に設定されています。トータルシンユースを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
- ●CPRM技術に対応書込されたDVDメディアを再生・編集するには、サービスパックやアップデート、インストールする必要があります。
  インターネット接続環境が必要です。
  なお、ダウンロード回路には制限がありますので、ダウンロードしたプログラムは大切に保管してください。手順については、本製品のオンラインマニュアルをご覧ください。

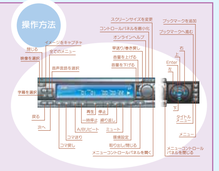
参考 シリアル番号/CD-Key ●B's Recorder GOLD8 Security : ●B's CLiP6 :

てっトリ早く DVDビデオを再生しよう

1 Ulead DVD Playerを起動します。
[Ulead DVD Player] アイコンを ダブルクリック
こんな時には…
Windows XPでなどのようなウインドウが表示される →キャンセルをクリックします。

2 再生するDVDビデオを挿入します。
挿入すれば、自動的にDVDビデオの再生がスタートするよ。

操作方法



てっトリ早く データDVDをつくってみよう

1 B's Recorder GOLD8 Securityを起動します。
[B's Recorder GOLD8 Security]アイコンを ダブルクリック

2 表示されるメニューから[データCD/DVD]を選択します。
クリック

3 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。
ドラッグ&ドロップ
てっトリ早く
デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップすることもできます。

4 メディアを本製品に挿入して[開始]をクリックします。
クリック
こんな時には…
■DVD+R/-R/+RWメディアを挿入した場合
下記のようなメッセージが出た…
(DVD+RWの場合のメッセージ)
●後でデータを追加して書き込む場合
[追記可能な(状態で書き込む)]にチェックを入れて[OK]をクリックします。
●書き込み後にデータを追加する予定がない場合
[互換性を重視し追記不可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。

5 書き込みを開始します
書き込みのみ を選択
②[開始]をクリック

完成!

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください
それでもわからなかった…
テクニカルサポートセンター
06-4861-8234
受付時間:10:00~12:00/13:00~17:00
月~金曜日(祝日などビー・エイチ・エー社の休業日を除く)

てっトリ早く DVD-RAMに書き込もう

1 DVD-RAMメディアを本製品に挿入します。

2 エクスプローラにあるドライブのアイコンを右クリックし、[フォーマット]をクリックします。
①アイコンを右クリック
②[フォーマット]をクリック

3 表示された画面の[開始]をクリックします。
クリック

4 [はい]→[OK]の順にクリックします。
①[はい]をクリック
②[OK]をクリック

5 [閉じる]をクリックします。
クリック

6 これでDVD-RAMへドラッグ&ドラッグするだけでデータを書き込むことができます。
※2 一回の手順は初めてDVD-RAMを使う際のみ必要です。

てっトリ早く DVDビデオをつくろう

1 動画ファイルを準備します。
●TVキャプチャ
●VHSビデオテープ
●DVカメラetc.
※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法はお使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

2 [DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA]を起動します。
[DVD MovieWriter 4 SE for I-O DATA]アイコンを ダブルクリック

3 表示されたメニューから[ビデオDVDの作成]をクリックします。
クリック

4 [DVD-Video DVD+VRの新規作成]をクリックします。
クリック

5 [メディアの追加]枠の中から をクリックします。
クリック

6 ビデオに書き込みたいファイルを選択します。
①ファイルを選択
②[開く]をクリック
③サムネイルが追加されているか確認
④[次へ]をクリック

7 この場面では必要に応じてメニュー画面の設定を変更することができます。
ドラッグ&ドロップ
てっトリ早く
デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップしてサムネイルリストに動画ファイルを追加することもできます。

8 この場面では実際にメディアに書き込む前に動作チェックをすることができます。
[次へ]をクリック

9 本製品にメディアを入れて、書き込みを開始します。
[書き込み開始]をクリック
[次へ]をクリック

完成!

メニュー画面の編集もかんたん!



オリジナルの背景画像やBGMを設定してお好みのメニュー画面を作成することもできます。
あらかじめ用意されているテンプレートから、お好みのデザインを選んで切り替えることができます。
クリックでメニュー画面のタイトルを変更できます。
クリックでシーンのタイトルを変更できます。

●詳しい使い方は[DVD MovieWriter 4 SE for I-O DATA]のヘルプをご参照ください。

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください
それでもわからなかった…
ユーザーサポートセンター
045-226-1966
受付時間:10:00~12:00/13:00~17:00
月~金曜日(祝日を除く)

オンラインマニュアルを活用してさらにDVDを使いこなそう

本書では、各ソフトの使用方法について基本的な使い方のみを記述しております。さらに高度な使用方法については、各ソフトのオンラインマニュアルをご覧ください。(オンラインマニュアルは主にPDF形式で収録されております。)

DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA、Ulead DVD Player、VideoStudio おまかせモード2
オンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[Ulead DVD MovieWriter 4 SE for I-O DATA]または[VideoStudio おまかせモード2]に登録されます。

B's Recorder GOLD、B's CLiP、DVD-RAMドライバー
オンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[B.H.A]または[DVD-RAM]に登録されます。

DVDドライブ本体、EasySaver LE、見張っトレイ
オンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[I-O DATA]に登録されます。

ご参考 インストールすると登録される各オンラインマニュアル以外にも、添付のCD-ROMにオンラインマニュアルが収録されています。
❶[DVD Pro ツールズ(コレクション)]CD-ROMを本製品にセットします。
自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROM(D:¥Menu.exe)を起動してください。
❷[オンラインマニュアルを読む]ボタンをクリックします。
クリック

困ったときには

DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA、Ulead DVD Player、VideoStudio おまかせモード2 で困ったら…
1 ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。
2 ホームページでサポート情報を見る。
http://www.ulead.co.jp/
それでも解決しなかったら
3 サポートに問い合わせる。
ユーリードシステムズ株式会社 ユーザーサポート係
TEL 045-226-1966
受付時間:10:00~12:00/13:00~17:00
月~金曜日(祝日を除く)
※お問い合わせの際はユーザー登録が必要です。
※インストールはパソコンの再起動後、各ソフトウェアを起動しバージョン情報等各ソフトウェアについてのアプリを参照してください。
http://www.ulead.co.jp/
●E-Mail:上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

B's Recorder GOLD8 Security や DVD-RAMドライバー、B's CLiP で困ったら…
1 ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。
2 ホームページでサポート情報を見る。
http://help.bha.co.jp/
それでも解決しなかったら
3 サポートに問い合わせる。
株式会社ビー・エイチ・エー テクニカルサポートセンター
TEL 06-4861-8234
受付時間:10:00~12:00/13:00~17:00
月~金曜日(祝日とビー・エイチ・エーの休業日を除く)
※お問い合わせの際はビー・エイチ・エー社へのユーザー登録が必要です。
http://www.bha.co.jp/
●E-Mail:上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

DVDドライブ本体 や EasySaver LE、見張っトレイ で困ったら…
1 添付のCD-ROMに収録されているオンラインマニュアルのQ&Aを確認する。
2 ホームページでサポート情報を見る。
●製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/
●最新サポートソフト
http://www.iodata.jp/lib/
それでも解決しなかったら
3 サポートに問い合わせる。
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
TEL[東京] 03-3254-1095
TEL[金沢] 076-260-3688
FAX[東京] 03-3254-9055
FAX[金沢] 076-260-3360
[受付時間] 09:30~19:00 月~金曜日(祝日を除く)

Adobe Photoshop Album 2.0 Mini のお問い合わせ
アドビシステムズ株式会社 カスタマーインフォメーションセンター
TEL 03-5350-0407
受付時間:9:00~12:00/13:00~17:30
(土曜・日曜・祝日・特定休業日を除く)
http://www.adobe.co.jp/support/products/photoshopalbum.html

修理について

修理を依頼する前に

以下の事項をご確認ください。
●お客様が始められたツールなどについて
修理の際に、製品ご自分で修正することがあります。その際、表面に貼られているシールなどは決れがますのでご了承ください。
●修理金額について
■保証期間中は、無料にて修理いたしますただしハードウェア保証書に記載されている保証規定に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理(交換など)を承れない場合があります。
●お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入して返送ください。ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の手順で行ってください。
1.メモに控え、お手元に置いてください。
お送り頂く製品の製品名、シリアル番号(製品に貼付されたシールに記載されています)。お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。
2.これらを用意してください。
■ハードウェア保証書(ハードウェア保証書(コピー不可)
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■箱下の内容を書いたメモ
・製品名(型番/元名/あわばFAX番号)　・日中にご連絡できるお電話番号
・保証書(有効期間内の方のみ)　・故障状況(どうなったか)
3.修理品を梱包してください。
■ご自分で梱包した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐために、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材をご用意されていない場合は、ご連絡ください。
4.修理をご依頼ください。
■修理品は、下の送付先までお送りください。
※弊社にて修理品は原則ヤマト運輸にて、送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後のお送りは着払いでお送りいたします。
■送付の際は、郵便等を利用の上、配達証明書類等の控えを保管されることをお勧めします。
送付先 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛
■修理品引取後、通常約1週間程度で弊社よりの返送できます。
※ただし、時期により修理依頼によっては、時間がかかる場合があります。

使用上のご注意

著作権について
この製品およびソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものでもしくあなたに自身が著作権を所有していない場合か、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の制限、損害賠償を含む権利義務を負うことがあります。個人的の複利についてお困りの場合は、法律の専門家にご相談ください。

本製品のライティングソフトウェアについて
■本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用してデータ書込の不具合は当社ではサポートいたしかねますご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
■書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
■DVD-R/+R/+RW、CD-R/RWメディアの性能(相性)により書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
■「B's CLiP」にVideoStudioおまかせモード2はPCMに対応しておりません。

地域コード(リージョンコード)について
本製品は、日本の地域コード(2)に設定されています。ソフトウェアのプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

商標について
●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を形にする
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
URL http://www.iodata.jp/support/

2005.12.06 Copyright © 2005 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.